

インナー大会プレゼン部門 2018 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) ニホンダイガク	フリガナ) ショウガクブ	フリガナ) イワタゼミナール
日本大学	商学部	岩田ゼミナール

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 内動画 (有・無)	動画使用 スライドページ
フリガナ) オヒサマハン	フリガナ) フジケイイチロウ	6人	無	
おひさま班	藤井啓一郎			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

なし

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

研究テーマ (発表タイトル)

被災地マーケティング

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

1. マーケティングの知識を用いた被災地産業の活性化。
2. 宮城県の水産加工業において販路開拓による復興を目指す。
3. 宮城県の水産加工業を足掛かりとして東北全体の復興を目指す。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

- ・東日本大震災から7年が経過し、被災地は復興期を迎えている。
- ・宮城県の水産業において水揚げ量は回復したにもかかわらず、売上高は未だ回復していない。
- ・震災で失った販路を取り戻せていない。
- ・ロットが確保できない。

3. 研究テーマの課題

- ・失った販路を回復する必要がある。
- ・企業が供給できる商品の適切な数を判断して流通させる必要がある。
- ・販売しても売れていない現状があるため我々が PR をするべきである。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

- ・今までになかった新たな販路の獲得。
- ・適切なロットで販売できるような販路の獲得。
- ・試験的に商品を販売することによりどういった手段が最善か研究する。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

- ・被災地企業、復興庁へのフィールドワーク。
- ・東京のアンテナショップ、物産店へのフィールドワーク。
- ・宮城県の水産加工品の東京における市場調査。

6. 結果や今後の取り組み

- ・東京で新しい販路を開拓することができた。
- ・今回の調査基盤を活かし他の被災企業への情報源を確立させた。
- ・宮城県にある他の被災企業にも声をかけプロジェクトを大きくしていく必要がある。

7. 参考文献

- ・復興庁「復興・創生期間における東日本大震災からの復興の基本方針」『東日本大震災からの復興の状況と取組』2018,pp8-9
- ・復興庁「東日本大震災からの復興に向けた道のりと見通し」『東日本大震災からの復興の状況と取組』2018,pp22-25
- ・<http://nownow-news.com/kumamotojin-kakohikaku/>
(NOWNOW 熊本地震 過去日本で起きた巨大地震の特徴と被害まとめ 平成 30 年 7 月 30 日最終アクセス)
- ・http://www.bousai.go.jp/kaigirep/hakusho/h24/bousai2012/html/honbun/1b_1h_1s_01_00.htm
(内閣府防災情報のページ 東日本大震災の被害状況 平成 30 年 7 月 30 日最終アクセス)
- ・<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/genshiryoku/dai45/siryoku2.pdf>
(復興庁 復興 6 年間の現状と課題 平成 30 年 7 月 30 日最終アクセス)
- ・<http://www.bousai.go.jp/kaigirep/chuobou/suishinkaigi/1/pdf/sub5.pdf>
(内閣府 東日本大震災の概要 平成 30 年 7 月 30 日最終アクセス)
- ・<https://kiki-kaihi.com/?p=597>
(危機回避.com 備蓄の参考地震の時のライフライン電気・水道・ガス復旧日数まとめ 平成 30 年 7 月 30 日最終アクセス)
- ・<https://www.nochuri.co.jp/report/pdf/n1108re2.pdf>
(農林中金総合研究所 東日本大震災による水産業被害と復興に向けた課題 平成 30 年 7 月 30 日最終アクセス)
- ・<https://www.pref.miyagi.jp/uploaded/attachment/358263.pdf>
(農林水産部 東日本大震災による被害状況について 平成 30 年 7 月 30 日最終アクセス)
- ・<https://www.pref.miyagi.jp/site/profile/industry03j.html>
(宮城県ホームページ 宮城の産業水産業 平成 30 年 7 月 30 日最終アクセス)
- ・<https://www.pref.miyagi.jp/uploaded/attachment/607190.pdf>
(平成 27 年度宮城県の水産業の動向及び水産業の振興に関して講じた施策 平成 30 年 7 月 30 日最終アクセス)
- ・<https://www.pref.miyagi.jp/site/nourinsui/nourin-nourinsui07.html>
(宮城県ホームページ 宮城県の水産業 平成 30 年 7 月 30 日最終アクセス)
- ・<https://www.nikkei.com/article/DGXLZO15011050W7A400C1L01000/>
(日本経済新聞電子版 2017 年 4 月 7 日 宮城の輸出企業、4 割でなお風評被害 放射線検査費など重荷に 平成

30年7月30日最終アクセス)

http://www.oosodekun.com/wp-

content/uploads/2014/03/9e3eca29160a8328faae957686d4b362.pdf

(札幌学院大学経済学部 地産地消がもたらす地域への経済効果 平成30年8月2日最終アクセス)

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様(株式会社日経BPマーケティング)に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の(過去に他誌・HPなどに発表されていない)ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・株式会社日経BPマーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先(使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など)を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを4ページ以内におさめて、ご提出ください